

12月16日(日)は 衆議院議員総選挙と 最高裁判所裁判官国民審査の 投票日です(12月4日公示)

④期日前投票・不在者投票

投票日に投票に行けない人(仕事・冠婚葬祭・入院・旅行など予定のある人)は、期日前投票や不在者投票ができます。

また、郵便投票証明書をお持ちの人は、自宅で郵便による不在者投票ができます。

選挙の期日前4日までに、投票用紙の交付を請求してください。(郵送のため、日数がかかります。ご注意ください)

なお、下記にありますが、期日前投票は3会場ならどの会場でも投票できます(ただし、山香・大田会場は投票期間・時間が短縮されています)。不在者投票は、選挙管理委員会事務局(本庁舎2階)でのみ実施です。ご注意ください。

▼期日前投票

投票場所・期間・時間

- ①市役所本庁舎玄関ホール・12月5日(水)～15日(土)、8時30分～20時
- ②山香庁舎ギャラリーホール及び大田庁舎玄関ホール・12月9日(日)～15日(土)、8時30分～19時

※ただし、裁判官国民審査は12月9日(日)～15日(土)の間です。投票できる日が衆議院と異なりますのでご注意ください。

▼不在者投票の投票場所及び日時
投票場所／杵築市選挙管理委員会事務局(本庁舎2階)、12月5日(水)～15日(土)、8時30分～20時

①投票日時

投票日／12月16日(日)
投票時間／7時から19時まで

②入場券

入場券は公示日の12月4日(火)に選挙管理委員会が郵便局に持ち込みます。各選挙人に届くまで3日前後かかりますのでご了承ください。

③投票できる人

- ①平成24年12月16日現在満20歳以上の人(平成4年12月17日までに生まれた人)で、選挙人名簿に登録されている人
 - ②杵築市に3か月以上住所を有する人(転入者・平成24年9月3日までに転入届出をして引き続き在住している人)
- ※他市町村から本市に住所を転入した人で、いまだ本市の選挙人名簿に登録されていない人でも、前住所地の選挙人名簿に登録されていれば、前住所地で投票できます。

杵築市選挙管理委員会事務局
杵築市明るい選挙推進協議会
TEL0978-62-3131
(内線251・252)

⑤投票の順序

最初に小選挙区大分県選出議員選挙の投票用紙に候補者一人の氏名をはっきり書いて投票箱に入れてください。つづいて、比例代表選出議員選挙の投票用紙に政党名を、最高裁判所裁判官国民審査の投票用紙にやめさせたい裁判官の氏名の上の欄に「×」を書いて、それぞれの投票箱に入れてください。

⑥入場券をお忘れなく

投票の際は、郵送された入場券を持ってきてください。なお、入場券が万一届かなくても投票はできますので、係員にその旨申し出てください。

⑦代理投票

字が書けない人や手にケガをしている人、あるいは目が不自由なために字の書けない人は、投票所の係員にあらかじめ申し出てください。本人に代わって記載及び投票をします。

⑧開票

日時／12月16日(日)20時30分
場所／杵築中学校体育館

※選挙人名簿の縦覧

縦覧日／12月4日(火)
時間／8時30分～17時
場所／杵築市選挙管理委員会事務局(本庁舎2階)

投票区 ・ 投票所

- 第1投票区 杵築勤労者体育センター
- 第2投票区 宗近中学校体育館

第3投票区 大内地区公民館

第4投票区 東地区公民館

第5投票区 熊野幼稚園

第6投票区 八坂小学校体育館

第7投票区 野田地区集会所

第8投票区 農村環境改善センター

第9投票区 豊洋小学校体育館

第10投票区 護江小学校体育館

第11投票区 東山香小学校体育館

第12投票区 杵築市山香体育館

第13投票区 立石小学校体育館

第14投票区 向野小学校体育館

第15投票区 山浦小学校体育館

第16投票区 上小学校体育館

第17投票区 大田中央公民館

第18投票区 西俣水生活改善センター



杵築市が、元気な子どもを育つまちになるために、感染症の蔓延をどのように予防すべきか、シリーズで学びます。

風しん・麻疹の予防接種率が県内で最低レベルの杵築市。今回は友岡医院院長の友岡操先生に、麻しん(はしか)について、お話を伺います。

麻しん (はしか)

感染力があるといわれます。最初、風邪に似た症状で、38℃前後の発熱、咳、鼻水、目やにがあります。いったん解熱した後、再び39℃～40℃の高熱が出るのとはほぼ同時に、首筋や顔から赤い発しんが出て、やがて全身に広がります。高熱は3～4日で解熱し、発しんは、赤みが薄くなって、黒ずんだ色が残りますが、これも1か月ほどで消えます。

合併症には、どのようなものがありますか

麻しんの後、気管支炎や重い肺炎、脳炎を起こすことがあります。

中には麻しんにかかった後数年から十数年後に発症する「亜急性硬化性脳炎」という合併症もあります。これは、潜伏期間が非常に長い合併症で、発病すると、知能低下やけいれん、起立歩行障害が起き、や

がて昏睡状態となり、発病後数年で死に至ります。

麻しんの治療法はあるのでしょうか

麻しんに対する特異的な治療法はなく、症状を抑える対症療法が中心となります。かかった1か月間は、免疫力が低い状態になるので、合併症の予防も困難といえるでしょう。

では、どのようにして防げばよいのでしょうか

予防接種に勝る予防法はありません。もし患者さんに接触した場合、6日以内であれば、「ガンマグロブリン筋肉注射」で発症を予防したり、かかったも軽症化させることができます。場合があります。しかしこの場合は3か月以上経過の後、ワクチン接種が必要です。

MRワクチンは、なぜ2回接種なのですか

ワクチン接種後、全員が免疫を得るわけではありません。数%の人は免疫を得ることが

最近の流行状況や対策はどうなっていますか

2007年度、関東を中心に中学・高校・大学生に流行、5月の連休後、全国に拡大しました。これを受けて、2008年度から5年間の時限措置で、中1・高3の接種が行われています。この公費助成は来年3月末で終了します。中1・高3の年齢の人は、必ず受けましょう。

この年齢以外の人は接種できますか

任意接種(有料)で受けることができます。麻しんにかかったことのない人は、積極的に接種するようにしましょう。

ワクチンの副反応はどうなっているのでしょうか

1回目の接種のときに、発熱、発しん、かゆみが起こることがあります。2回目のときには、接種翌日の局所反応が見られることがあります。そのほか、稀に「けいれん、脳炎、脳症、血小板減少性紫斑病」などが報告されていますが、いずれも麻しんにかかったときの合併症の頻度より、明らかに低い割合となっています。

第1回の是松先生のお話でありましたように、杵築市の予防接種率は低く、今年も風しんも流行しています。MRワクチン未接種者や1回のみ接種者、麻しんにかかったことのない人は、麻しん風しん両方に効果があるMRワクチンの接種をおすすめします。

最近では、進学や留学、就職の際に、予防接種歴の提示を求められることがありますので、予防接種歴の確認をおきましょう。

地域社会で子どもを病気から守るために、ワクチンで予防できる感染症に皆さんが関心を持ち、積極的に予防接種を受ける必要があります。

どのような症状が現れるのでしょうか

潜伏期間は10日程度ですが、発症の数日前から周囲への感

麻しん(はしか)とはどんな病気ですか

「麻しんウイルス」が原因の感染症です。感染力がとても強く、接触、飛沫、空気感染で発症します。また、命にかかわる合併症を引き起こすこともあります。